

No. 2

国際理解学科 ●国際協力領域
「国際協力プログラム」

開発や環境に関する理論と実践を積んで国際協力の現場で働くことを目指す履修モデル

	1年		2年		3年		4年		
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
共通教養科目	各自の興味関心に合わせて11科目22単位を履修								
基礎スキル	コンピュータ基礎演習②								
学部共通科目	国際学入門④								
			地域研究A～D②	地域研究E～H②					
		現代日本の諸問題② 日本の政治経済②							
				キャリア形成A② 社会人の基礎力演習②					
				国際学研究②					
学科共通科目	新入生ゼミ②	基礎ゼミ② 国際理解論②			専門ゼミⅠ②	専門ゼミⅡ②	専門ゼミⅢ②	専門ゼミⅣ②	
			国際理解と政治④	国際理解と経済④					
			外国語文献研究②						
領域専門科目			NPOボランティアの理論② 国際協力論② 開発と国際協力② 紛争と国際協力②	環境と国際協力② 資源と国際協力② 開発教育論② 観光と国際協力②	農村社会開発論②	開発経済学② 環境経済学② 統計調査の基礎②			
言語科目	CALL101① CALL102① EIC101① EIC102①	CALL103① CALL104① EIC103① EIC104①		EIC201①	EIC301①				
	日本語表記の常識②								
			ESP D ② ESP E ② ESP F ②(のいずれか)	< 1, 2, 4, 5, 6, 7, 8セムのいずれかで選択 > CALL A①、CALL B①、CALL C①、EIC A①、EIC B①、EIC C①					
自由認定枠			平和学② プロジェクトマネジメント②		安全保障論② 法と行政B ② ソーシャルビジネス論②	市民の環境貢献② 国際環境法②			

※言語科目について

CALL: Computer Assisted Language Learningの略で、コンピュータを活用した4技能(聞く、話す、読む、書く)養成の授業

EIC: English for International Communicationの略。ネイティブの先生による、英会話中心の授業

ESP: English for Specific (Special) Purposesの略。TOEICなどの資格対策やディベートなど特定の目的のための授業。